

科目名		履修者のコメント
ラボローテーション演習A/B		<ul style="list-style-type: none">■ 専門が異なる研究室での実験やディスカッションを経験でき、自身の専門的知識の強化のみならず、他の分野を理解する力やコミュニケーション能力を磨くことができた。■ 異分野の先生方とのディスカッションを通じて、多角的な視野で自身の研究設計を見直すことができた。■ 自身の希望によって受入研究室を選択でき、他研究室の知識や技能を身に付けることができる。1-2年生のうち他研究の研究文化に携わる事ができ、海外研究機関実習の予行になったと考えている。■ 他の研究室の様子を肌で感じ取れるのは貴重な経験であり、交流の幅も増えた。また、自分の研究室を客観的に見る良い機会になる。■ ゼミや新入生研修など、自分の研究室にも取り入れてみたい文化があった。■ 所属研究室では使用しない機械や手法を用いている研究室に行った方が得るものは多いので、研究への応用性がありつつ全く異なる分野のラボに行ければとても有意義。